

丹波篠山

篠山東雲高 獣害対策など発表

丹波篠山市福住の県立篠山東雲高校では17日、7月に開かれる県学校農業クラブ連盟大会に向け、これまで学んだことや地域活性化などを旨とするプロジェクトの発表会が開かれた。

8人が、獣害対策や農業と福祉の連携、酒かすを活用したお菓子づくりなど今後の目標を発表。プロジェクト発表には3組が臨んだ。このうち「動植物を活用した福住活性化プロジェクト」では、これまでしてきたヤギによる草刈りや地域の拠点になっている旧小学校での庭づくりなどの取り組み、動物と触れ合う催し開催など今後の活動を発表。篠山城跡の堀に住むウシガエルなどの外来生物を捕まえて食材や肥料にする活動、酒米を育てるプロジェクトの発表もあった。

(前田智)



地域活性化を目指すプロジェクトについて発表する生徒＝丹波篠山市福住

朝日新聞

2021年6月18日